

環境経営レポート

(対象期間：2023年10月1日～2024年9月30日)

《第 11 版》



株式会社 富士協和



®環境省

作成日： 2024年12月20日

エコアクション21
認証番号0011299

目次

1. 組織の概要	…	P1
2. 実施体制	…	P2
3. 環境経営方針	…	P3
4. 環境経営目標	…	P4
5. 環境経営計画及び取組内容	…	P5
6. 環境経営目標と実績	…	P6～P10
7. 環境経営計画の取り組み結果とその評価 今後の取り組み内容	…	P11
8. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反訴訟等の有無	…	P12
9. 代表者による全体評価と見直し結果	…	P13
10. 当社の取組み	…	P14～P16

1. 組織の概要

- 1) 事業者名 株式会社富士協和
- 2) 代表者氏名 代表取締役社長 山田 司
- 3) 所在地 本社：静岡県富士市宮下467番地の5 (対象組織)
- 4) 事業内容 土木工事一式 舗装工事 建造物解体工事 各種営繕工事
- 5) 従業員数 7名 (2024年10月1日現在)
- 6) 環境管理責任者 山田 司 (連絡担当者兼任)
環境管理担当者 時田 千香子
- 7) 連絡先 TEL (0545) 63-0131
FAX (0545) 63-5738
URL <https://www.fujikyowa.com>
- 8) 建設業許可
建設業
静岡県知事許可 (特-3) 16533号 (土木工事業、とび・土工工事業・舗装工事業、建築工事業、解体工事業)
静岡県知事許可 (特-4) 16533号 (屋根工事業、塗装工事業、防水工事業、内装仕上工事業、建具工事業)
静岡県知事許可 (般-3) 16533号 (管工事業)
- 産業廃棄物収集・運搬 第02201005574号

- 9) 事業の規模
① 設立 1978年1月

②事業規模

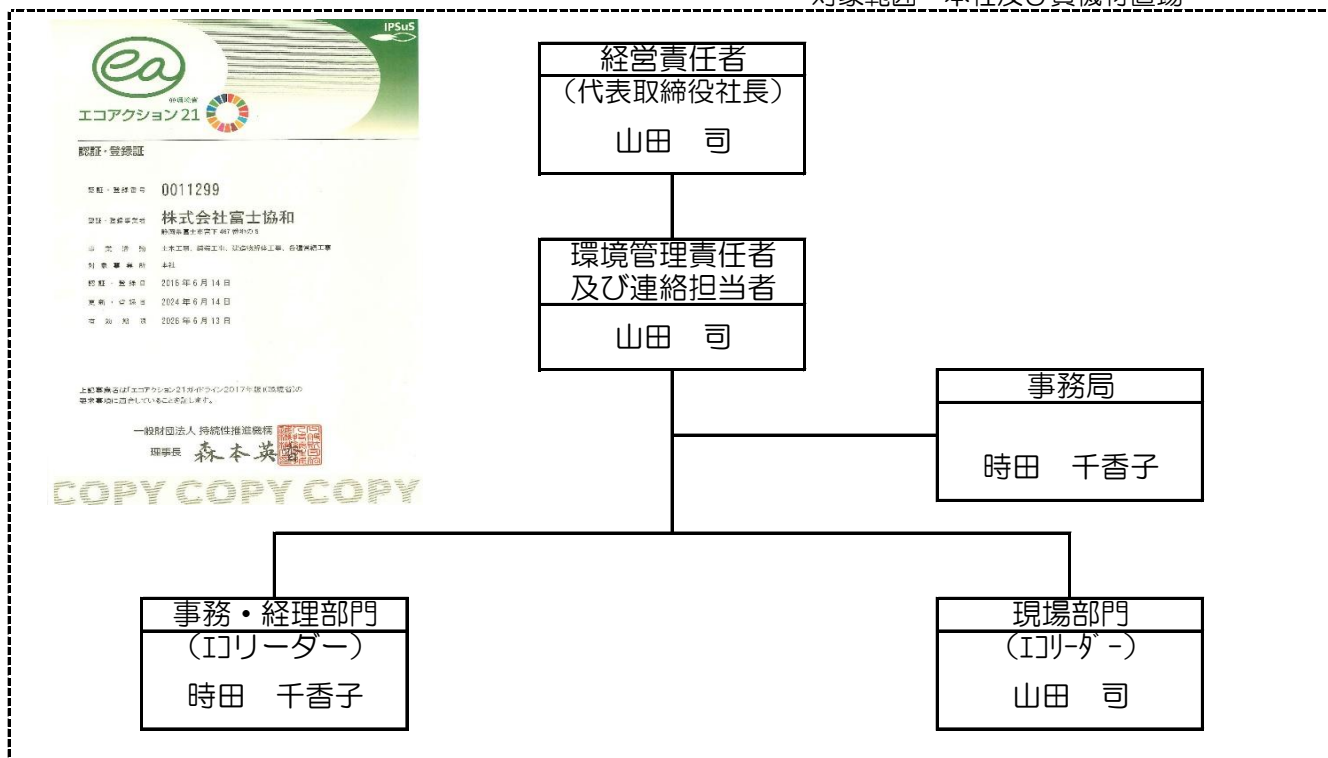
活動規模	単位	2021.10~2022.9	2022.10~2023.9	2023.10~2024.9
売上高	百万円	208	203	224
従業員	人	7	7	7
床面積	m ²	1099	1099	1099

- 10) 事業年度
10月1日～翌年9月30日

- 11) 認証・登録の対象範囲
活動: 全事業活動
対象組織: 全組織

2. 実施体制

2024年10月1日 現在
対象範囲 本社及び資機材置場



<環境管理組織における機能>

経営責任者

- ①環境経営全般に対する課題とチャンスの明確化
- ②環境経営方針の作成と社員への周知
- ③全体の評価と見直し
- ④実施体制の構築

環境管理責任者

- ①環境経営活動の推進
- ②環境経営目標及び環境経営計画の作成
- ③環境経営レポートの作成、報告
- ④経営者への進捗報告

事務局

- ①各部門のデータのまとめ
- ②活動計画の予実績管理
- ③環境負荷・環境への取組みの自己チェックの実施
- ④環境管理責任者補佐
- ⑤法規制最新版管理
- ⑥文書・記録の管理

各部門

- ①環境計画の実施
- ②月別部門データの集計
- ③問題点の把握と是正の実施
- ④従業員教育

3. 環境経営方針

《経営理念》

地域を愛し 地域に愛される 誠実な会社をつくる

《基本理念》

株式会社富士協和は、これからの未来に向けて豊かな生活環境を残すため、社員一丸となって常に地域等の環境への保全を意識して、環境経営を行っていきます。更に、地域社会の一員として、循環型社会の構築に貢献します。

《行動方針》

- 1.事業活動から発生する二酸化炭素の排出量の削減に努めます。
 - ①省エネルギー活動により電気使用量の削減に努めます。
 - ②事業活動に伴い使用する化石燃料（ガソリン・軽油等）の削減に努めます。
- 2.事業活動から発生する廃棄物の発生を抑制し、リサイクルに努めます。
- 3.水資源使用量の削減に努めます。
- 4.グリーン購入に努めます。
- 5.化学物質を使用する場合は適正管理に努めます。
- 6.環境へ配慮をした工法の積極的な利用に努めます。
- 7.すべての社員に対して環境に関する教育を行い、環境保全の意識及び能力の向上を図ります。
- 8.環境関連法規等明確にし、遵守します。

上記の事を意識し、日々当たり前のことを軽視せず行動します。

※環境コミュニケーションの積極的な実現を進める為に、環境レポートを従業員に周知します。

2015年	9月 15日	制定
2020年	10月 1日	改訂
2023年	7月 1日	改訂

株式会社富士協和
代表取締役社長 山田 司

4-1. 環境経営目標（原単位記載） ※2024年9月まで

基準年 実績（2018.10-2021.9 過去3年平均）

	項目	単位	2018.10 - 2021.9		
			3年平均（実績）		
二酸化炭素	事業所等での二酸化炭素削減	kg - CO ₂	11,360		
	建設現場及び資材置き場での二酸化炭素削減	kg - CO ₂	28,581		
		購入電力（事務所）	kWh	8,338	
		購入電力（建設現場等）	kWh	235	
		ガソリン	L	3,290	
		ガソリン（建設現場等）	L	3,032	
		軽油（建設現場等）	L	8,214	
		灯油（建設現場等）	L	101	
廃棄物		一般廃棄物の削減	kg	40	
	建設副産物リサイクル率向上	%	98%		
	水道使用量の削減	m ³	328		
	環境へ配慮した工法の積極的な利用	件	2		

※使用は建設現場等のみ
※使用は建設現場等のみ

※小数点以下は四捨五入

短期・中期環境目標

購入電力二酸化炭素排出係数 東京電力エナジーパートナー(株) (2021年8月5日) の「0.447kg-CO₂/kWh」

項目	単位	基準値	目標値				
		2018.10-2021.9 3年平均（実績）	2021.10-2022.9 目標	2022.10-2023.9 目標	2023.10-2024.9 目標		
二酸化炭素	事業所等での二酸化炭素削減	kg - CO ₂	11,360	11,246 (基準値-1%)	11,133 (基準値-2%)	11,019 (基準値-3%)	
		kg - CO ₂ /千円	0.043	0.042	0.042	0.041	
	建設現場及び資材置き場二酸化炭素削減	kg - CO ₂	28,581	28,295 (基準値-1%)	28,009 (基準値-2%)	27,724 (基準値-3%)	
		kg - CO ₂ /千円	0.107	0.106	0.105	0.104	
		購入電力	KWH	8,338	8,255 (基準値-1%)	8,171 (基準値-2%)	8,088 (基準値-3%)
			KWH/万円	0.312	0.309	0.306	0.303
		購入電力（建設現場等）	KWH	235	233 (基準値-1%)	230 (基準値-2%)	228 (基準値-3%)
			KWH/万円	0.009	0.009	0.009	0.009
		ガソリン	L	3,290	3,257 (基準値-1%)	3,224 (基準値-2%)	3,191 (基準値-3%)
			KWH/万円	0.123	0.122	0.121	0.120
		ガソリン（建設現場等）	L	3,032	3,002 (基準値-1%)	2,971 (基準値-2%)	2,941 (基準値-3%)
			KWH/万円	0.114	0.112	0.111	0.110
	軽油（建設現場等）	L	8,214	8,133 (基準値-1%)	8,051 (基準値-2%)	7,969 (基準値-3%)	
		KWH/万円	0.308	0.305	0.301	0.298	
灯油（建設現場等）	L	101	100 (基準値-1%)	99 (基準値-2%)	98 (基準値-3%)		
	KWH/百万円	0.378	0.374	0.371	0.367		
廃棄物	一般廃棄物の削減	kg	40	現状維持	現状維持	現状維持	
	建設副産物リサイクル率向上	%	98%	現状維持	現状維持	現状維持	
	水道使用量の削減	m ³	328	325 (基準値-1%)	321 (基準値-2%)	318 (基準値-3%)	
	環境へ配慮した工法の積極的な利用	件	2	2件以上	2件以上	2件以上	

* 一般廃棄物目標値は現状維持となるような目標設定とした

* 建設副産物リサイクル率は現状維持となるような目標設定とした

* 当社では化学物質は使用しません

* 「環境へ配慮した工法の積極的な利用」は現状維持以上となるような目標設定とした

4-2. 環境経営目標（原単位記載） ※2024年10月以降

基準年 実績（2021.10-2024.9 過去3年平均）

	項目	単位	2021.10 - 2024.9	
			3年平均（実績）	
二酸化炭素	事業所等での二酸化炭素削減	kg - CO ₂	10,520	
	建設現場及び資材置き場での二酸化炭素削減	kg - CO ₂	20,957	
		購入電力（事務所）	kWh	8,438
		購入電力（建設現場等）	kWh	161
		ガソリン	L	2,908
		ガソリン（建設現場等）	L	2,877
		軽油（建設現場等）	L	5,440
		灯油（建設現場等）	L	78
廃棄物	一般廃棄物の削減	kg	40	
	建設副産物リサイクル率向上	%	98%	
	水道使用量の削減	m ³	320	
	環境へ配慮した工法の積極的な利用	件	2	

※使用は建設現場等のみ
※使用は建設現場等のみ

※小数点以下は四捨五入

短期・中期環境目標

購入電力二酸化炭素排出係数 東京電力エネルギーパートナー(株)（2024年8月2日）の「0.408kg-CO₂/kWh」

項目	単位	基準値	目標値				
		2021.10-2024.9 3年平均（実績）	2024.10-2025.9 目標	2025.10-2026.9 目標	2026.10-2027.9 目標		
二酸化炭素	事業所等での二酸化炭素削減	kg - CO ₂	10,520	10,415 (基準値-1%)	10,310 (基準値-2%)	10,204 (基準値-3%)	
		kg - CO ₂ /千円	0.050	0.049	0.049	0.048	
	建設現場及び資材置き場二酸化炭素削減	kg - CO ₂	20,957	20,747 (基準値-1%)	20,538 (基準値-2%)	20,328 (基準値-3%)	
		kg - CO ₂ /千円	0.099	0.098	0.097	0.096	
		購入電力	KWH	8,438	8,255 (基準値-1%)	8,171 (基準値-2%)	8,088 (基準値-3%)
			KWH/万円	0.399	0.395	0.391	0.387
		購入電力（建設現場等）	KWH	161	159 (基準値-1%)	158 (基準値-2%)	156 (基準値-3%)
			KWH/万円	0.008	0.008	0.007	0.007
		ガソリン	L	2,908	2,879 (基準値-1%)	2,849 (基準値-2%)	2,820 (基準値-3%)
			KWH/万円	0.137	0.136	0.135	0.133
		ガソリン（建設現場等）	L	2,877	2,848 (基準値-1%)	2,819 (基準値-2%)	2,790 (基準値-3%)
			KWH/万円	0.136	0.135	0.133	0.132
	軽油（建設現場等）	L	5,440	5,385 (基準値-1%)	5,331 (基準値-2%)	5,276 (基準値-3%)	
		KWH/万円	0.257	0.254	0.252	0.249	
灯油（建設現場等）	L	78	77 (基準値-1%)	76 (基準値-2%)	75 (基準値-3%)		
	KWH/百万円	0.370	0.366	0.362	0.359		
廃棄物	一般廃棄物の削減	kg	40	現状維持	現状維持	現状維持	
	建設副産物リサイクル率向上	%	98%	現状維持	現状維持	現状維持	
	水道使用量の削減	m ³	320	316 (基準値-1%)	313 (基準値-2%)	310 (基準値-3%)	
	環境へ配慮した工法の積極的な利用	件	3	3件以上	3件以上	3件以上	
	公共工事における創意工夫の提案件数（1工事当たり）	件	5	5件以上	5件以上	5件以上	

* 一般廃棄物目標値は現状維持となるような目標設定とした

* 建設副産物リサイクル率は現状維持となるような目標設定とした

* 当社では化学物質は使用しません

* 「環境へ配慮した工法の積極的な利用」は現状維持以上となるような目標設定とした

* 「公共工事における創意工夫の提案件数（1工事当たり）」は今回新たに目標設定した

6. 環境経営目標と実績（原単位記載）

運用期間 実績 2024年度（2023.10～2024.9）

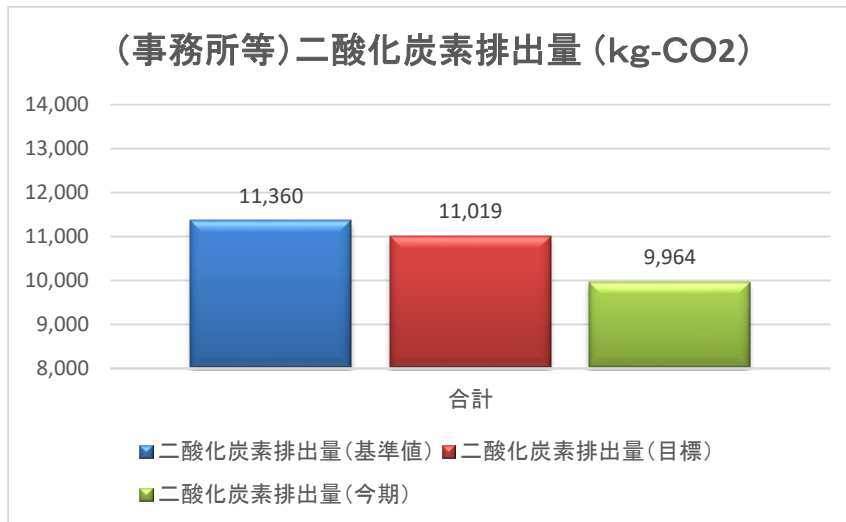
	項目	単位	2018年10月- 2021年9月の3年平均 (基準値)	2023年10月～ 2024年9月 (目標値)	2023年10月～ 2024年9月 (実績値)	評価（目標対比）
二酸化炭素	事務所等での 二酸化炭素総量削減	kg - CO ₂	11,360	11,019	9,964	○
		kg - CO ₂ /千円	0,043	0,041	0,044	× (+7.3%)
	建設現場及び資材置き場での 二酸化炭素総量削減	kg - CO ₂	28,581	27,724	26,064	○
		kg - CO ₂ /千円	0,107	0,104	0,116	× (+11.5%)
	購入電力	KWH	8,338	8,088	9,366	× (+15.8%)
		KWH/万円	0,312	0,303	0,418	× (+37.6%)
	購入電力（建設現場等）	KWH	235	228	186	○
		KWH/万円	0,009	0,009	0,008	○
	ガソリン	L	3,290	3,191	2,490	○
		L/万円	0,114	0,120	0,111	○
	ガソリン（建設現場等）	L	3,032	2,941	3,908	× (32.8%)
		L/万円	0,114	0,110	0,174	× (58.1%)
	軽油（建設現場等）	L	8,214	7,969	6,480	○
		L/万円	0,308	0,298	0,289	○
灯油（建設現場等）	L	101	98	78	○	
	L/百万円	0,378	0,367	0,348	○	
廃棄物	一般廃棄物の削減	kg	40	現状維持	37.1	○
	建設副産物リサイクル率向上	%	98	現状維持	98.0	○
水道使用量の削減		m ³	328	318	347	× (9.1%)
環境へ配慮した工法の積極的な利用		件	2	2件以上	3件	○
※公共工事における創意工夫の提案件数（1工事当り）		件	5	-	5件	○

※2023年6月より開始の項目

<原因分析・是正処置>

購入電力量	<ul style="list-style-type: none"> 作業員詰所の照明などつけっぱなしにせず必要のない場所はこまめに電源を切るようにする エアコンの切り忘れ注意（注意喚起掲示） 電気製品購入の際は省エネルギー製品を選択する 設備などの定期的な清掃を心掛ける（エアコンフィルター等）
ガソリン	<ul style="list-style-type: none"> 同じ現場の職員同士の乗り合いを心掛けるようにする 今後は低燃費車（ハイブリット車等）の購入の検討をする
水道使用量	今期より週1回の一斉清掃を始めた為水道使用量が増加した

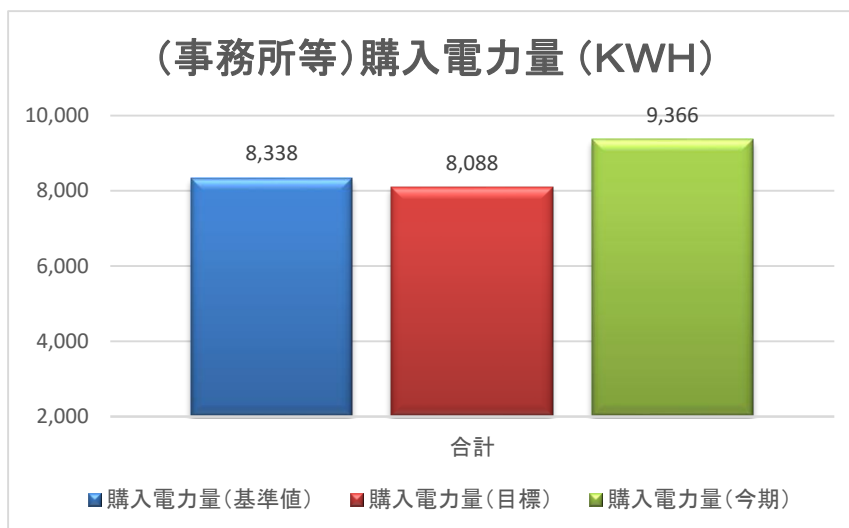
6-1-1. 環境経営目標の実績（事務所等主要項目今期グラフ集計）



目標比

90.4%

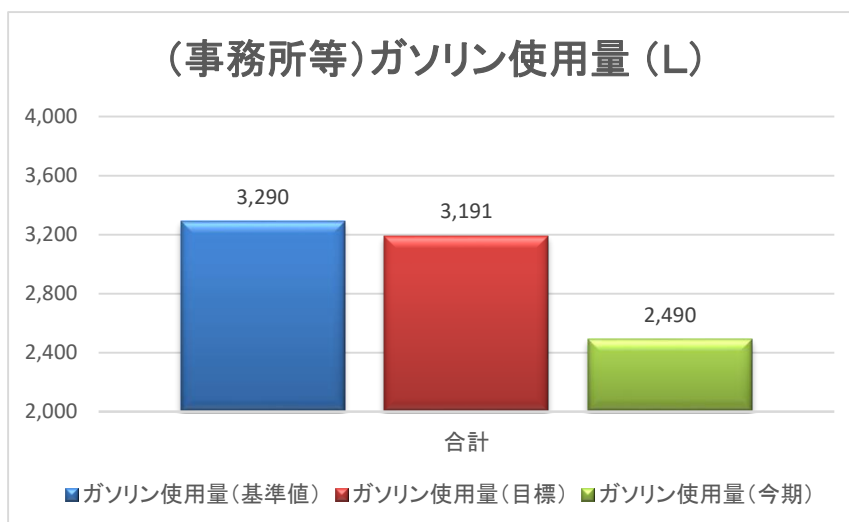
OK



目標比

115.8%

NG



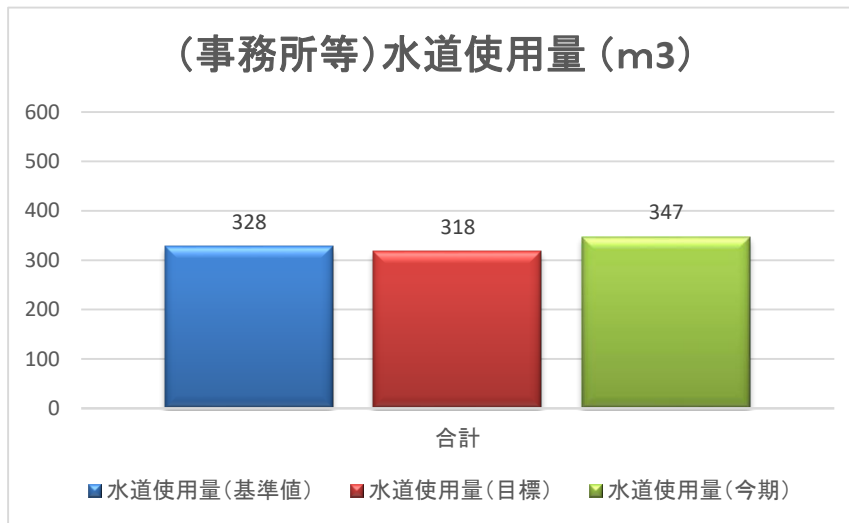
目標比

78.0%

OK

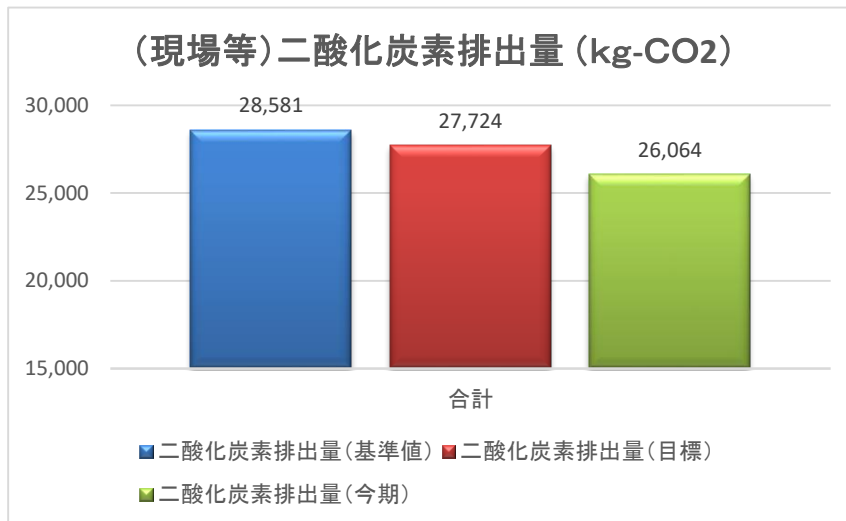


6-1-1. 環境経営目標の実績（事務所等主要項目今期グラフ集計）



目標比
109.1%
NG

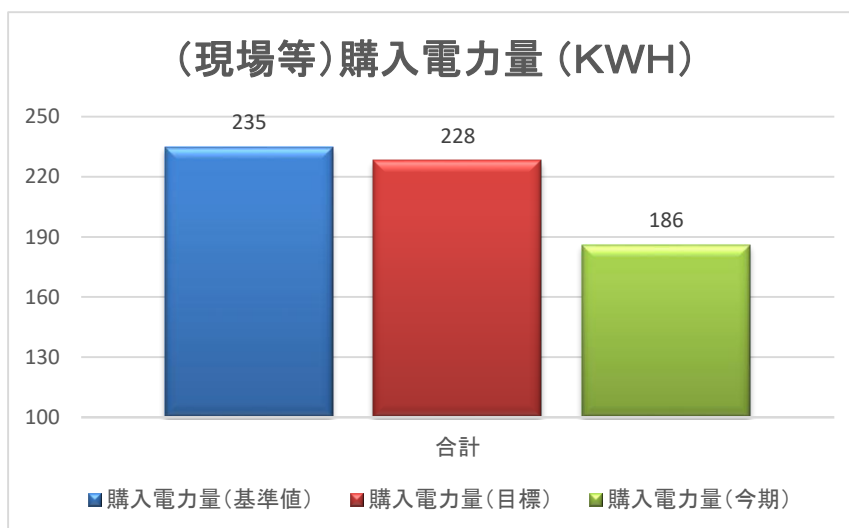
6-1-2. 環境経営目標の実績（現場等主要項目今期グラフ集計）



目標比

94.0%

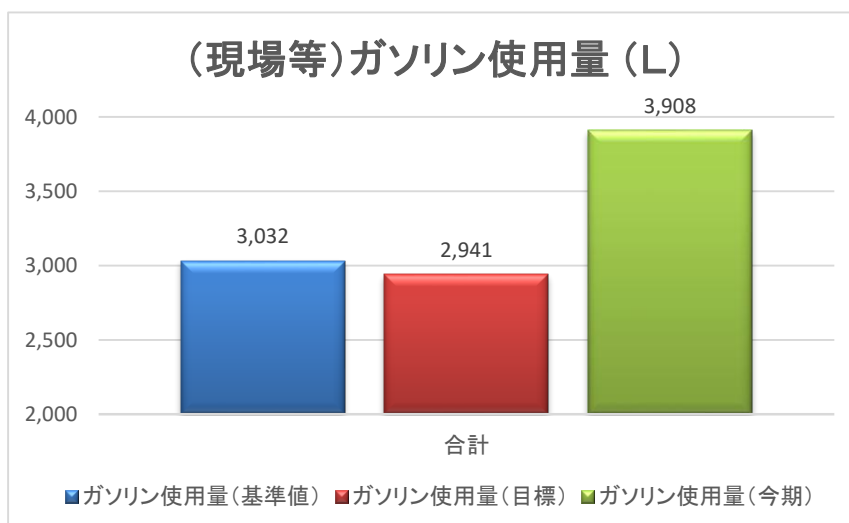
OK



目標比

81.5%

OK



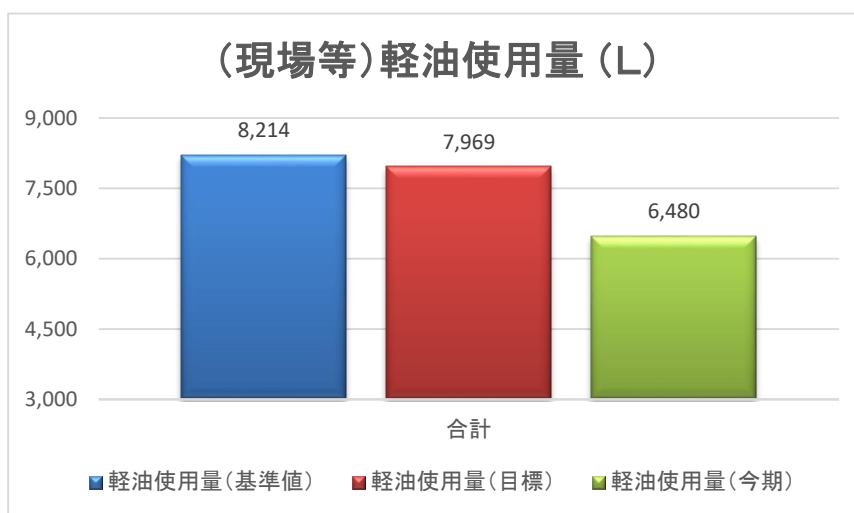
目標比

132.8%

NG



6-1-2. 環境経営目標の実績（現場等主要項目今期グラフ集計）



目標比

81.3%

OK



7. 環境経営計画の取り組み結果とその評価今後の取り組み内容

目的	項目	活動項目	評価			今後の取組
			3月評価	9月評価	評価内容	内容
二酸化炭素の削減	照明	①消灯の徹底	○	○	掲示→徹底されている	継続実施
		②高効率照明機器の導入	○	○	事務所1F・2F照明LED化(2016年12実施)	継続実施
	空調	①室温夏27℃ 冬20℃	○	△	表示、朝礼時説明	継続実施
		②クールビズ、ウォームビズ	○	○	表示、朝礼時説明	継続実施
		③フィルター定期清掃	○	○	月一度実施	継続実施
		④使用していない部屋の空調停止	○	△	徹底されている	継続実施
	その他	①コピー機等エネルギー効率の高い機器を導入	○	○	随時最新機種等の情報を確認	継続実施
		②休日、夜間はパソコン、プリンター等の主電源を切る	○	○	徹底されている	継続実施
	乗用車・トラック・他	①エコドライブ	○	○	担当者以外がエコドライブ講習の受講を計画	継続実施
		②エコ整備	○	○	毎月のタイヤの空気圧チェックを実施している	継続実施
		③日常・定期点検の実施	○	○	徹底されている	継続実施
		④省エネ車の導入	-	-	随時導入検討	継続実施
		⑤排ガス対応車の導入	-	-	随時導入検討	継続実施
	重機	①アイドルストップ	○	○	施工計画反映・徹底されている	継続実施
		②省エネ重機使用	○	○	施工計画反映・徹底されている	継続実施
廃棄物のリサイクル	事業所排出物	①コピー用紙の両面使用	○	○	裏紙使用	継続実施
		②集約化購買	○	○	徹底されている	継続実施
		③廃棄物の分別とリサイクル	○	○	分別基準と実施	継続実施
	建設副産物リサイクル	①廃棄物の分別化	○	○	基準の作成と分別BOX設置	継続実施
		②電子マニフェストの継続使用	○	○	継続使用	継続実施
		③仮設資材・用具のリユース化	○	○	徹底されている	継続実施
		④排出ルート新規開発	○	○	現場毎に搬出ルートを検討	継続実施
節水	上水	①節水表示	○	○	表示OK	継続実施
		②ストップガンの取り付け	○	○	故障箇所の取替等も実施	継続実施
地域貢献		①会社、工事現場周辺清掃	○	○	3ヶ月に1回会社等周辺清掃実施	継続実施
環境へ配慮した工法の積極的な利用	工事現場	①工事現場の交通整理	○	○	土木解体各工事にて積極的使用	継続実施
		②丁寧、親切的な工事看板の設置	○	○	土木解体各工事にて積極的使用	継続実施
		③工事現場隣接道路の清掃	○	○	土木解体各工事にて積極的使用	継続実施

8. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反・訴訟等の有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

確認者:山田 司

法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況			
			確認日(前期)	判定	確認日(後期)	判定
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(第4条、5条等)	廃棄物収集運搬・処分業者との委託契約	契約(書)の締結	2024.3.31	○	2024.9.30	○
	マニフェストの管理	各業者の承認状況を確認	2024.3.31	○	2024.9.30	○
	マニフェストの期間内返却	90日以内または180日以内	2024.3.31	○	2024.9.30	○
	マニフェストの保管	5年間	2024.3.31	○	2024.9.30	○
	投棄禁止	不法投棄を行わない	2024.3.31	○	2024.9.31	○
	廃棄物の悪臭・飛散防止	保管時には留意する	2024.3.31	○	2024.9.32	○
	保管場所への掲示	60cm×60cm 以上掲示	2024.3.31	○	2024.9.33	○
	マニフェストの年間集計と知事への報告	6月30日までに提出	2024.3.31	○	2024.9.30	○
産廃多量排出事業者 処理計画書、処理計画実施報告書	6月30日までに提出	2024.3.31	○	2024.9.30	○	
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(第5条等)	建設副産物のリサイクルの届出	分別解体・再資源化	2024.3.31	○	2024.9.30	○
騒音・振動規制法 静岡県の生活環境の保全等に関する条例	特定作業規制	特定建設作業届出書、規制基準値の遵守 騒音85dB以下、振動75dB以下	2024.3.31	○	2024.9.30	○
家電リサイクル法(第2条、19条等)	指定家電の収集	テレビ・冷蔵庫 他	2024.3.31	○	2024.9.30	○
グリーン購入法(第5条等)	環境物品の購入及び工事材料提案	事業者の一般的責務/工事計画書	2024.3.31	○	2024.9.30	○
自動車リサイクル法	引取業者への引渡し	リサイクル料金の支払い	2024.3.31	○	2024.9.30	○
フロン排出抑制法	解体工事(改修工事)における冷媒用フロンの回収・破壊の措置	事前確認書	2024.3.31	○	2024.9.30	○
	業務用A/C定期点検	定期点検(弊社機器は3か月1度の自主点検実施)	2024.3.31	○	2024.9.30	○
大気汚染防止法(第3条、18条等)	・長期間土砂の堆積上及びその他作業 ・解体・改修工事に伴う石綿等の除去作業	届出書 計画書	2024.3.31	○	2024.9.30	○
浄化槽法(第5条、8条、10条、11条)	・浄化槽使用開始届け	現事業所移転時	2024.3.31	○	2024.9.30	○
	・定期検査の実施	1年に1度				
	・保守点検の実施	3ヶ月に1度				

2. 違反・訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟・苦情等は過去3年間ありませんでした。

9. 代表者による全体評価と見直し結果

作成 2024年12月20日

1・見直し 関連情報	項目		確認 : (必要に応じて評価・コメント記載)	
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/>	記録・文書として作成しました
	2	環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	主に購入電力(事務所)、ガソリン(建設現場等)、水道使用量は未達
	3	環境活動計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して取り組みます
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	記録に記載いたしました
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題ありませんでした
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	別紙にて報告するようにします
	7	その他 ()	<input type="checkbox"/>	

2・代表者による 全体評価・見直し 指示	<p>環境負荷項目の中で目標値を下回った項目として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入電力については、事務所の使用量が目標値を達成できなかった。事務所の使用人数、レイアウトの変更に伴い空調の稼働率等の影響があった。 ・建設現場等のガソリンの使用量も目標値を達成できていないが、自社施工工事の比率が高くなったためと考えている。 <p>以上の項目は次回以降で基準値を再検討して、経過測定を行い、場合によっては目標値の再設定も必要と感じている。</p> <p>その他では水道の使用量は目標値を達成できていないが、今期より始めた週1回の一斉清掃で生じた増加なので問題はないと捉えている。</p> <p>本年も環境へ配慮した工法の積極的利用が目標数を上回っていることは、活動が全社的に取り組んでいる証なので大変嬉しく思っている。</p> <p>環境問題は、企業の社会的責任だけでなく、私たち一人一人の責任でもある。私たちの活動が社会に与える影響を深く考え、これからも、環境保全に向けた様々な取り組みを強化し、地域社会や次世代に持続可能な社会を引き継いでいけるよう努力を続け、様々な工法を検討、学習していきたい。</p> <p>最後に、今後も引き続き様々な環境に対応できる経営環境を構築しながら、会社全体のモラル・コンプライアンスの意識を高め、環境に配慮した工事及び会社経営を行い、地域社会から信頼される誠実な企業を目指していきたいと思います。</p> <p style="text-align: center;">2024年 12月 20日 株式会社富士協和</p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長 山田 司</p>			
		見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境方針	有・ <input type="radio"/>	
	2	環境目標	<input checked="" type="radio"/> 有・無	2024年10月以降の目標値作成。
	3	環境活動計画	有・ <input type="radio"/>	
	4	環境に関する組織	有・ <input type="radio"/>	
	5	その他のシステム要素	有・ <input type="radio"/>	
6	その他(外部への対応)	有・ <input type="radio"/>		

10. 当社の取組み①

◆エコドライブの推進（工事車両に注意喚起）◆



◆工事車両の過積載禁止◆



◆廃棄物の分別と削減◆



10. 当社の取組み②

◆丁寧、親切な工事看板の設置（環境に配慮した工法の利用）◆



◆工事現場等の交通整理（環境に配慮した工法の利用）◆



◆周辺の清掃（環境に配慮した工法の利用）◆



10. 当社の取組み③

◆KY活動やヒヤリハットの実施◆



◆社内安全パトロールの実施◆



◆建設重機の定期点検◆

